

第1348回 例会 (平成27年4月17日)

本日のプログラム 「ロータリーの思い出」

高田 一様 (倉敷南ロータリークラブ)

前々例会の記録 (第1347回 平成27年4月10日)

- ・会員数 39名
- ・出席者 36名 ・出席率 92・31%
- ・欠席者 3名 池田孝 狩屋 中新の諸君
- ・3月20日メーキャップ後の出席率 82・50%→100%に補正

3月31日笠岡RCへ、荒川佳朗・吉岡孝恭・小川隆則・池田孝・高橋剛吉・越智信子・

松田重雄の諸君

- ・ゲスト なし
- ・ビジター 堀 泰典様様 (笠岡 RC)

・会長報告 本日は、国際ロータリー創立110年と 47日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立28年と116日に当たります。

3月29日、IMチャリティー親睦ゴルフ大会が開催され、当クラブより9名の会員が参加されました。4月5日(日)の、悲眼院バーベキュー大会に多数のご参加を頂きまして、誠にありがとうございました。お天気が当日ぎりぎりまで心配でしたが、何とか決行する事が出来、大満足です。ご協力感謝申し上げます。

・幹事報告 ガバナー事務所より、ゴールデンウイークのお休みは、5月7日～8日で、土日祭日は通常通りの休みです。とのお知らせが参っております。

第6グループ中村ガバナー補佐より、3回目の例会訪問予定表と、アンケートのお願いが参っております。

高粱 RC より、創立 40 周年記念誌をご送付頂いております。

財団室 NEWS を、メールにて頂いております。

米山梅吉記念館より、館報 2015 春をご送付頂いております。

サンパウロ国際大会ジャパンナイトパーティーご参加のお願いが参っております。

地区大会記念誌をご送付頂いております。本日皆様に配布させて頂いております。

ロータリーデー・ビデオコンテストに応募されたクラブ様が、アップロードされている You Tube のリンクのお知らせが参っております。

ロータリーの週報を、岡山 玉野の2RCより頂いております。

近隣クラブの例会変更のお知らせを、倉敷瀬戸内 RC より頂いております。

・委員会報告 次年度姉妹クラブ委員会より送り出し学生の募集お願い。

・配布 週報 ガバナー月信 ・食事 すし盛合せ

◎スマイル(4月度お誕生日：佐藤林平、岡辺賢二、光井伸、原田俊三、淵野瑛木、山本雅夫、土屋康文、頃末英克、岡原稔の諸君 結婚記念：奥野千秋、工藤一郎、小川隆則、山本雅夫の諸君)

工藤一郎君 悲眼院バーベキュー大会では皆様に大変お世話になりました。天気が心配でしたが、何とか無事行う事が出来ました。

中務祺九大君 悲眼院でのバーベキュー大会の天候に恵まれた事はこの上ない喜ばしい事でした。

三宅達夫君 悲眼院バーベキュー大会じゃんけん大会無事終わり感謝致します。

江原公平君 悲眼院でのバーベキュー大会参加有難うございました。

佐藤林平君 いつものスマイルをします。 淵野瑛木君 息子が廣大付属中学校に入学しました。

棕梨孝章君 長男が中学校へ進学しました。

福嶋啓祐君 4/5 倉敷リハビリテーション学院の入学式を行いました。

恵谷龍二君 4/5 に清水寺の森清範貫主に法話をして頂きました。

牧野真樹君 娘が留学から無事帰って来ました。 越智信子君 今日は卓話をさせて頂きます。

小川隆則君 バーベキュー大会では早退し、第1グループの皆さんにご負担をお掛け致しました。

岡原 稔・新井善久君 早退します。 **スマイル 39,000円**

●プログラム 会員一口卓話

越智信子会員・笠岡東RCに入会させて頂いて、今年で8年になりますが、今日は入会してからの失敗談をお話したいと思います。まず一つ目は2年目に出席委員長を拝命した時、例会で出欠の報告をするだけではなく、少しでも出席率を上げられたらと思い、欠席された方に電話を入れて次の会への誘いやご様子を聞いたりしてみました。ところが、忙しい方が多いためか、電話にでるのも煩わしいという方もあったりして出来なくなり失敗に終わりました。次に、会員増強委員長を拝命した時、私に期待されているのは女性会員を増やす事だろうと思い「よし、ここで女性を5名入れよう」と心に決めました。笠岡から金光までのエリアで対象となる方が120人、その中で特にこの人はと思った人が10人程おられ、5人程度声を掛けてみましたが、最初ですから、はっきりしたお返事はもらえませんでした。ここからが正念場とファイトを燃やし、頑張って達成しようと思った矢先に「5人も女性が入ると会が乱れる」などの理由でストップがかかり、中断となってしまって失敗に終わりました。大変残念な思いが残りました。増強については、まだまだ勉強しなくてはと痛感しました。

工藤一郎会員・「物は言いよう」という事で、ある人に対する評価で「彼は優柔不断で気が小さく、八方美人だ」と言われれば、何となくその人と関わり合いを持ちたくない気がしますが、「彼は、思慮深く謙虚で、誰とでも仲良く出来る人だ」と言われれば是非会って話がしてみたいと思います。こうした人格を表す形容詞は、言葉の選択によって全く違うイメージをあたえます。こうした言い換えは、どんな形容詞に対してもできますし、何となく嘘をついている(太鼓持ちのような)後ろめたさも感じますが、実は人間関係を円滑に行うためにはとても重要な事でもあります。「物は言いよう」ということを頭の隅でいつも考えて、人の悪い面を探すよりも良い面を理解する事に努めたいものです。

頃末英克会員・21年前ぐらいに、得意先の社長の勧めで自称哲学と言っていました。講義を聞きに行っていました。嫌でたまりませんでした。よく覚えてはいませんがその時に教えてもらった話をいくつか「人は生かされている」自分の意思で生まれて来る事は出来ない。「人は何の為、何を求めて生きている」幸せになる為に、求めて。「怒りの正体」自分(考え)をわかってほしい。などだったと思います。

次週以降のプログラム&行事予定

4/18(土) ロータリー事務局研修会 12:00~岡山全空ホテル集合

4/19(日) 地区協議会 受付 10:30~ 本会議 11:00~17:00 岡山コンベンションセンター

4/22(水) 親睦活動委員会 19:00~ 妃富美

4/24(金) 第4例会 ロータリー雑誌月間に因んで 池田 孝会員/会員一口卓話

// 第2回被選理事会 13:30 例会終了後~ 事務所